

2023年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月12日

上場会社名 サイタホールディングス株式会社
 コード番号 1999 URL <https://saita-hd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2023年5月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 福
 TEL 0946-22-3875

(百万円未満切捨て)

1. 2023年6月期第3四半期の連結業績(2022年7月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第3四半期	4,354	3.6	432	7.4	499	10.4	335	12.9
2022年6月期第3四半期	4,517	11.5	402	34.3	557	25.5	385	25.1

(注) 包括利益 2023年6月期第3四半期 354百万円 (2.5%) 2022年6月期第3四半期 346百万円 (33.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期第3四半期	531.97	
2022年6月期第3四半期	611.01	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年6月期第3四半期	7,151	4,587	64.1	7,276.60
2022年6月期	7,142	4,270	59.8	6,773.51

(参考) 自己資本 2023年6月期第3四半期 4,587百万円 2022年6月期 4,270百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期		0.00		60.00	60.00
2023年6月期		0.00			
2023年6月期(予想)				60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年6月期の連結業績予想(2022年7月1日～2023年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,700	4.3	480	17.2	550	31.1	350	31.4	555.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年6月期3Q	661,000 株	2022年6月期	661,000 株
期末自己株式数	2023年6月期3Q	30,588 株	2022年6月期	30,588 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年6月期3Q	630,412 株	2022年6月期3Q	630,443 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
3. 四半期建設事業受注の概況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ウィズコロナのもと、政府による各種政策の効果もあり景気の持ち直しが期待されるものの、世界的な金融引締め等による海外経済の下振れや資源価格の上昇、物価高などにより、依然として先行きが不透明な状況にあります。

当社グループの主力事業であります建設業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響は比較的軽微であり、公共投資は底堅く推移しているものの、エネルギー価格や資材価格の高騰による工事収益率の低下や碎石製造原価の上昇は依然として続いており、先行きは予断を許さない状況となっております。

このような状況下、当社グループは総力を挙げて受注活動を行うとともに、グループ各社の収益改善に努めて参りました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は43億5千4百万円（前年同四半期比3.6%減）となり、営業利益4億3千2百万円（前年同四半期比7.4%増）、経常利益4億9千9百万円（前年同四半期比10.4%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億3千5百万円（前年同四半期比12.9%減）となりました。

セグメントごとの経営成績を示すと次のとおりであります。

(建設事業部門)

当第3四半期連結累計期間の受注高は13億4千1百万円（前年同四半期比40.0%減）、完成工事高は18億9千5百万円（前年同四半期比19.3%減）、営業利益は1億5千7百万円（前年同四半期比36.9%減）となりました。

(碎石事業部門)

当第3四半期連結累計期間の売上高は19億5千4百万円（前年同四半期比14.1%増）、営業利益は4億1千4百万円（前年同四半期比40.8%増）となりました。

(酒類事業部門)

当第3四半期連結累計期間の売上高は2億5千5百万円（前年同四半期比26.9%増）、営業損失は1千6百万円（前年同四半期は営業損失1千9百万円）となりました。

(その他の事業部門)

当第3四半期連結累計期間の売上高は2億4千9百万円（前年同四半期比2.2%減）、営業利益は3千万円（前年同四半期比0.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は41億2千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ7千7百万円減少いたしました。これは主に現金預金が2億9千4百万円減少いたしました。受取手形・完成工事未入金等が1億8千万円増加したことによるものであります。固定資産は30億2千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ8千6百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が5千万円、投資その他の資産が3千7百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、71億5千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ9百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は22億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億2千4百万円減少いたしました。これは主に未成工事受入金が1億7千2百万円、短期借入金が1億2百万円減少したことによるものであります。固定負債は3億5千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ8千3百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が9千4百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、25億6千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億7百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は45億8千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億1千7百万円増加いたしました。これは主に配当金3千7百万円の支払及び親会社株主に帰属する四半期純利益3億3千5百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は64.1%（前連結会計年度末は59.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの第3四半期連結累計期間(2022年7月1日から2023年3月31日まで)の業績につきましては、主力事業である建設事業において不採算工事の減少による利益率向上ならびに、砕石事業における建設及び道路用資材の増加等により営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想を上回りました。

以上の理由により、通期の業績予想につきましては、第3四半期までの業績を踏まえ上方修正しております。

なお、期末の配当予想につきましては、前回発表予想から変更はありません。

業績予想の修正につきましては、本日(2023年5月12日)発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,362,133	2,067,505
受取手形・完成工事未収入金等	1,574,181	1,754,429
棚卸資産	218,395	247,716
その他	44,453	52,397
流動資産合計	4,199,162	4,122,049
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	248,503	248,504
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	620,422	661,140
土地	832,729	832,729
リース資産(純額)	8,374	6,896
その他	6,990	18,190
有形固定資産合計	1,717,019	1,767,460
無形固定資産		
採石権	10,996	9,917
その他	2,663	2,663
無形固定資産合計	13,659	12,580
投資その他の資産		
投資有価証券	386,564	416,503
保険積立金	257,977	269,872
繰延税金資産	38,127	21,386
退職給付に係る資産	107,696	92,228
その他	482,837	510,269
貸倒引当金	△60,922	△60,922
投資その他の資産合計	1,212,280	1,249,338
固定資産合計	2,942,959	3,029,380
資産合計	7,142,122	7,151,429

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	270,990	388,021
短期借入金	1,503,455	1,401,162
リース債務	2,157	2,165
未払費用	156,708	77,775
未払法人税等	67,472	53,405
未成工事受入金	224,318	51,952
工事損失引当金	—	2,000
賞与引当金	10,100	39,440
その他	195,701	190,257
流動負債合計	2,430,904	2,206,179
固定負債		
長期借入金	231,180	136,820
リース債務	7,080	5,455
繰延税金負債	8,881	9,362
退職給付に係る負債	143,785	152,993
役員退職慰労引当金	46,352	49,527
その他	3,835	3,835
固定負債合計	441,114	357,993
負債合計	2,872,018	2,564,172
純資産の部		
株主資本		
資本金	942,950	942,950
資本剰余金	594,558	594,558
利益剰余金	2,892,366	3,189,901
自己株式	△35,934	△35,934
株主資本合計	4,393,940	4,691,475
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,499	14,923
為替換算調整勘定	△134,336	△119,142
その他の包括利益累計額合計	△123,837	△104,218
純資産合計	4,270,103	4,587,256
負債純資産合計	7,142,122	7,151,429

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2022年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)
売上高		
完成工事高	2,348,609	1,895,361
兼業事業売上高	2,168,927	2,458,813
売上高合計	4,517,536	4,354,174
売上原価		
完成工事原価	1,900,199	1,622,335
兼業事業売上原価	1,638,914	1,610,427
売上原価合計	3,539,114	3,232,763
売上総利益		
完成工事総利益	448,409	273,026
兼業事業総利益	530,012	848,385
売上総利益合計	978,422	1,121,411
販売費及び一般管理費	575,755	688,757
営業利益	402,667	432,654
営業外収益		
受取利息	403	394
受取配当金	19,109	1,761
固定資産賃貸料	19,596	19,266
為替差益	55,042	—
持分法による投資利益	69,815	54,827
受取保険金	1,115	844
その他	9,472	20,708
営業外収益合計	174,556	97,803
営業外費用		
支払利息	11,523	10,884
貸倒引当金繰入額	781	—
為替差損	—	12,596
支払保証料	3,050	2,223
その他	4,777	5,722
営業外費用合計	20,133	31,426
経常利益	557,089	499,031
特別利益		
固定資産売却益	8,589	9,367
投資有価証券売却益	4,999	—
関係会社株式売却益	4,249	—
特別利益合計	17,839	9,367
特別損失		
固定資産除却損	—	194
減損損失	—	1,386
役員退職慰労引当金繰入額	23,462	—
特別損失合計	23,462	1,581
税金等調整前四半期純利益	551,467	506,817
法人税、住民税及び事業税	134,797	155,467
法人税等調整額	31,463	15,987
法人税等合計	166,260	171,454
四半期純利益	385,206	335,362
親会社株主に帰属する四半期純利益	385,206	335,362

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2022年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	385,206	335,362
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,303	3,919
為替換算調整勘定	△54,624	15,193
持分法適用会社に対する持分相当額	1,319	504
その他の包括利益合計	△39,001	19,618
四半期包括利益	346,205	354,980
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	346,205	354,980
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年7月1日 至2022年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	2,348,609	1,713,147	201,181	4,262,938	232,180	4,495,118	-	4,495,118
その他の収益(注) 4	-	-	-	-	22,418	22,418	-	22,418
外部顧客への売上高	2,348,609	1,713,147	201,181	4,262,938	254,598	4,517,536	-	4,517,536
セグメント間の内部 売上高又は振替高	19,261	115,193	535	134,989	44,472	179,462	△179,462	-
計	2,367,870	1,828,341	201,716	4,397,928	299,071	4,696,999	△179,462	4,517,536
セグメント利益又は 損失(△)	248,750	294,306	△19,336	523,720	30,674	554,395	△151,728	402,667

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、太陽光発電事業、環境事業、警備事業及び乳酸菌事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額151,728千円には、セグメント間取引消去1,410千円、各報告セグメントに配分していない全社費用153,138千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. その他の収益22,418千円は、不動産事業の売上高であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自2022年7月1日 至2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	1,895,361	1,954,397	255,346	4,105,105	226,636	4,331,741	-	4,331,741
その他の収益(注) 4	-	-	-	-	22,432	22,432	-	22,432
外部顧客への売上高	1,895,361	1,954,397	255,346	4,105,105	249,069	4,354,174	-	4,354,174
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,439	25,649	534	31,624	34,441	66,065	△66,065	-
計	1,900,800	1,980,047	255,881	4,136,729	283,511	4,420,240	△66,065	4,354,174
セグメント利益又は 損失(△)	157,022	414,342	△16,218	555,146	30,614	585,760	△153,106	432,654

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、太陽光発電事業、環境事業、警備事業及び乳酸菌事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額153,106千円には、セグメント間取引消去4,003千円、各報告セグメントに配分していない全社費用149,102千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. その他の収益22,432千円は、不動産事業の売上高であります。

3. 四半期建設事業受注の概況

(株式会社才田組受注高)

	受注高	
	千円	%
2023年6月期第3四半期累計期間	1,252,619	△40.9
2022年6月期第3四半期累計期間	2,119,997	△29.7

- (注) 1. 受注高は、当該四半期までの累計額であります。
 2. パーセント表示は、前同四半期比増減率であります。

受注実績内訳

			2023年6月期 第3四半期累計期間		2022年6月期 第3四半期累計期間		比較増減	増減率
			千円	%	千円	%	千円	%
建設事業	土 木	官公庁	1,196,495	95.5	1,685,015	79.5	△488,520	△29.0
		民 間	29,727	2.4	365,138	17.2	△335,410	△91.9
		計	1,226,222	97.9	2,050,153	96.7	△823,931	△40.2
	建 設	官公庁	17,015	1.4	33,075	1.6	△16,060	△48.6
		民 間	9,381	0.7	36,768	1.7	△27,387	△74.5
		計	26,396	2.1	69,843	3.3	△43,447	△62.2
	合 計	官公庁	1,213,510	96.9	1,718,090	81.0	△504,580	△29.4
		民 間	39,108	3.1	401,906	19.0	△362,797	△90.3
		計	1,252,619	100.0	2,119,997	100.0	△867,378	△40.9

- (注) パーセント表示は、構成比率であります。